

平成 27 年度共同利用研究・研究成果報告書

研究課題名 和文：神岡での重力波観測（XIV）
英文：Gravitational Wave Detector in Kamioka（XIV）

研究代表者 大橋 正健
参加研究者 宇宙線研究所 三代木伸二、内山隆、宮川治、山元一広、廣瀬榮一
上泉眞裕、齊藤芳男、鈴木敏一、木村誠宏
地震研究所 新谷昌人
国立天文台 麻生洋一
産業総合研究所 寺田聡一
大阪市立大学 田越秀行、端山和大
長岡技術科学大学 高橋弘毅

研究成果概要

平成 27 年度は、CLIO 本体ではなく、KAGRA の初期運転のための研究を実行した。具体的には、BS（ビームスプリッター）を KAGRA の BS タンクに移設し、これを用いて KAGRA 初期運転（iKAGRA）を遂行した。その際に、CLIO で培ってきたノウハウを活かし、3 km 基線の初期アラインメント作業にも参加し、KAGRA 作業を支援した。

【参考】

iKAGRA と呼ばれる KAGRA 初期運転は

2016 年 3 月 25 日～3 月 31 日

2016 年 4 月 11 日～4 月 25 日

の 2 回にわたり、初期運転を実行し、それを完了した。

整理番号 F01